

第5次幸手市総合振興計画 後期基本計画策定

第2回 市民検討会議

平成25年2月3日(日)
10:00～12:00

第2回市民検討会議のプログラム

1. はじめに (約10分)

第1回の振り返りと検討テーマの設定について説明します。

2. テーマに関する情報提供 (約10分)

本日のテーマに関わる基礎データ等について紹介します。

3. グループワーク① 現状把握 (約35分)

「活気と活力のあるまちをつくるために」に関する検討課題に対して、現状についての意見交換を行います。

(休憩)

4. グループワーク②課題解決に向けたアイデア出し (約35分)

ワーク①で整理した現状を踏まえて、課題を解決するための取り組みアイデアについての意見交換を行います。

5. まとめ (約15分)

出された意見を共有します。



1. はじめに

市民検討会議の流れ

第2回から第4回にかけては、各回ごとに、検討テーマについて現状把握や課題解決に向けた取り組みアイデアの検討などを行います。

第1回
1/20(日)

テーマ設定

・「幸手市のまちづくりにとって重要なこと」について意見交換を行いました。

第2回
2/3(日)

検討(1)

テーマ

『活気と活力のあるまちをつくるために』

第3回
2/27(水)

検討(2)

テーマ

『安全・安心なまちをつくるために』

第4回
3/26(火)

検討(3)

テーマ

『みんなでまちをつくるために』

第5回
4/24(水)

とりまとめ

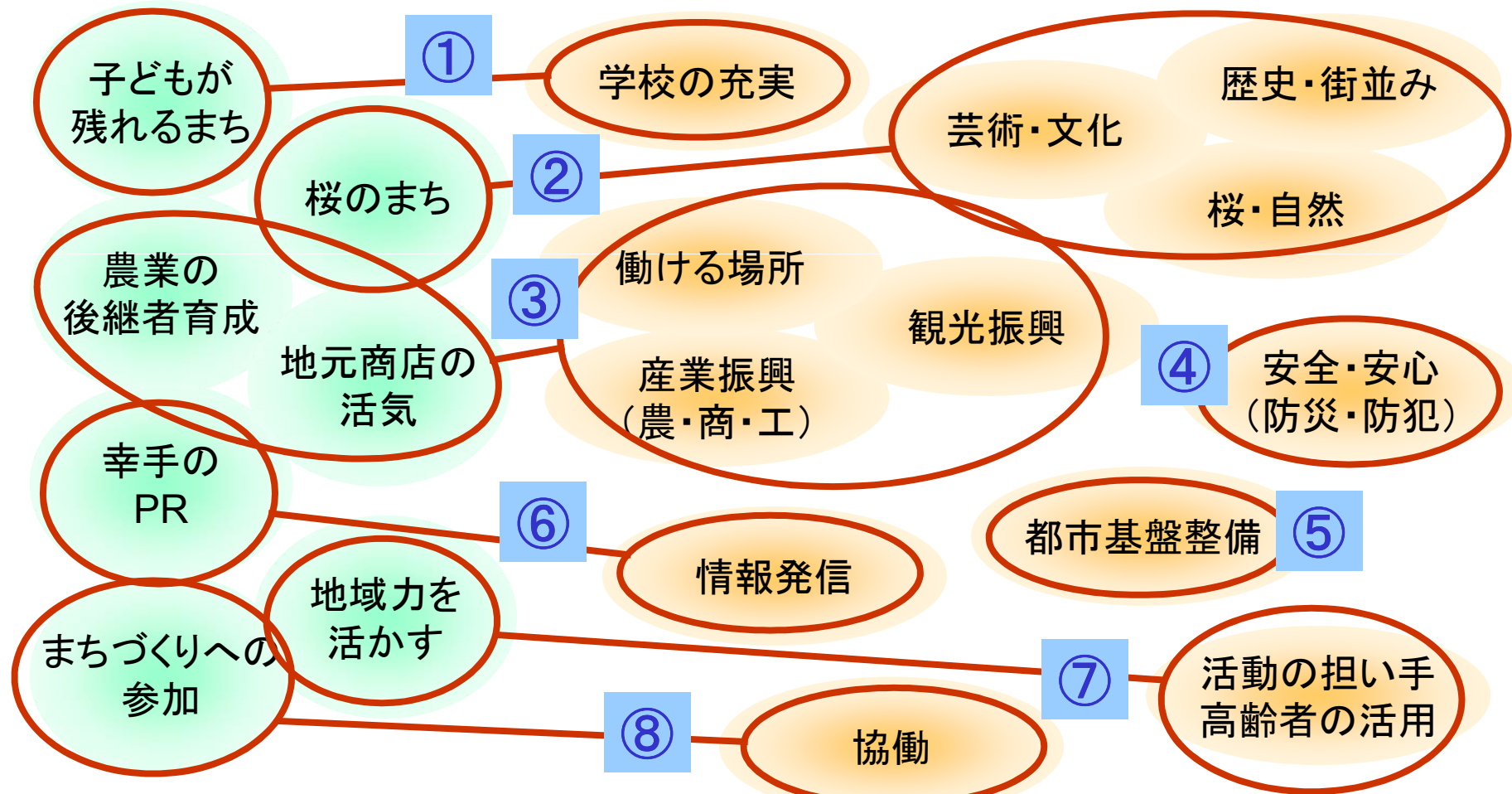
・事前送付する「提言書(案)」について、確認します。
・協働の推進について、とりまとめを行います。

後期基本計画策定に向けた「市民検討会議 提言書」として提出

第1回の振り返りとテーマの設定

自己紹介で出された
キーワード

2グループから出された主な意見
「幸手市のまちづくりにとって重要なこと」



各回のテーマと検討課題

テーマ

【第2回】

活気と活力のあるまちをつくるために

【第3回】

安全・安心なまちをつくるために

【第4回】

みんなでまちをつくるために

検討課題

①

子どもがいきいきと成長でき、かつ将来、子どもが残れるまちにするにはどうすれば良いか。

②

幸手の自然や文化を守り育てるためにはどうすれば良いか。

③

働く場所があり、活気があふれるまちにするためにはどうすれば良いか。

④

安心・安全に住み続けられるまちにするためにはどうすれば良いか。

⑤

快適・便利に暮らせるまちにするためにはどうすれば良いか。

⑥

幸手のことを、市民にも市外の人にも、もっと知ってもらうためにはどうすれば良いか。

⑦

一人ひとりが活躍できる、地域力の高いまちにするためにはどうすれば良いか。

⑧

幸手のまちづくりをみんなで考える仕組みをつくるためにはどうすれば良いか。



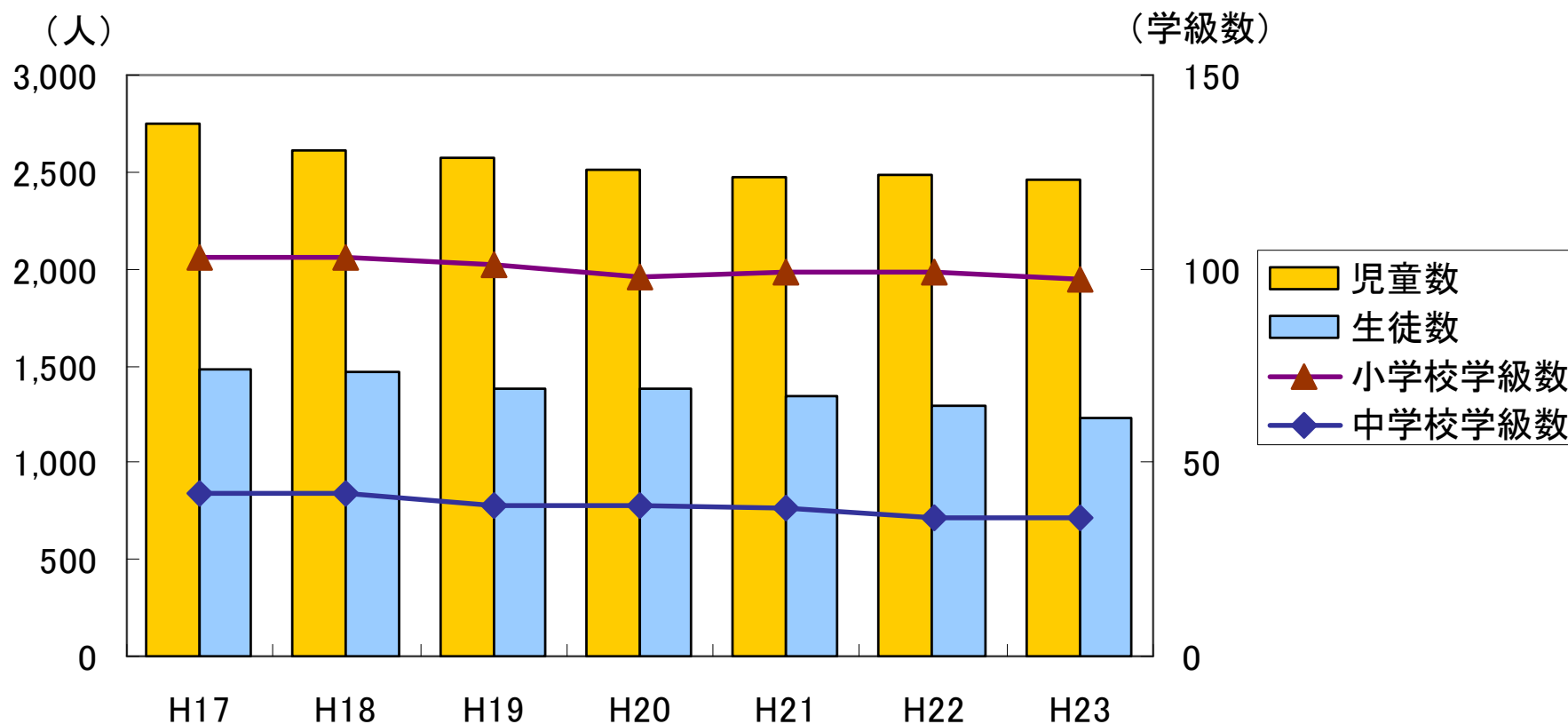
2. テーマに関する情報提供

基礎データ

■児童・生徒数の推移

◆市内には、小学校が10校、中学校が3校。

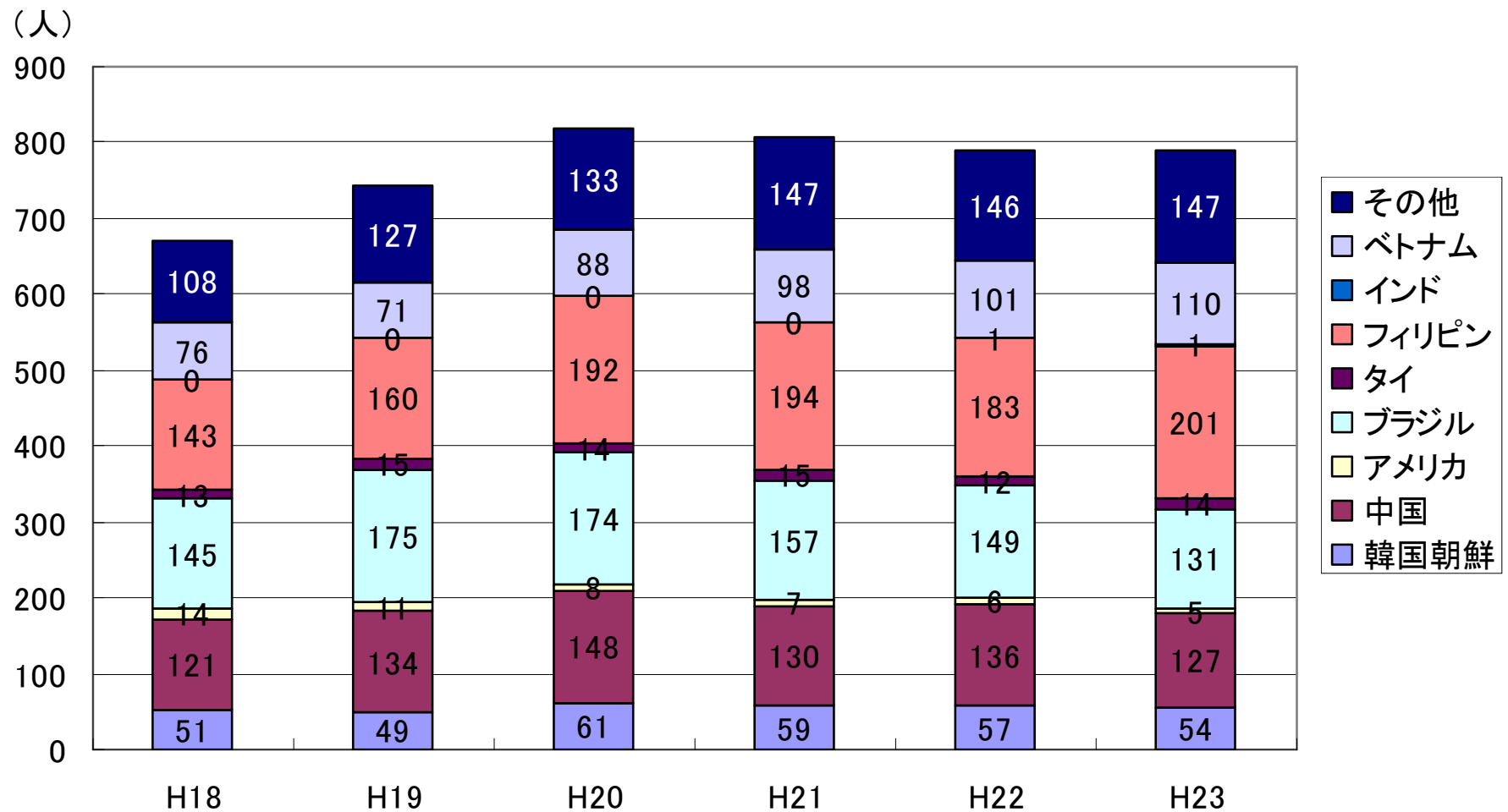
◆児童・生徒ともに年々減少している。(H17からH23で、児童は287人、生徒は250人減少)



■外国人登録人口の推移

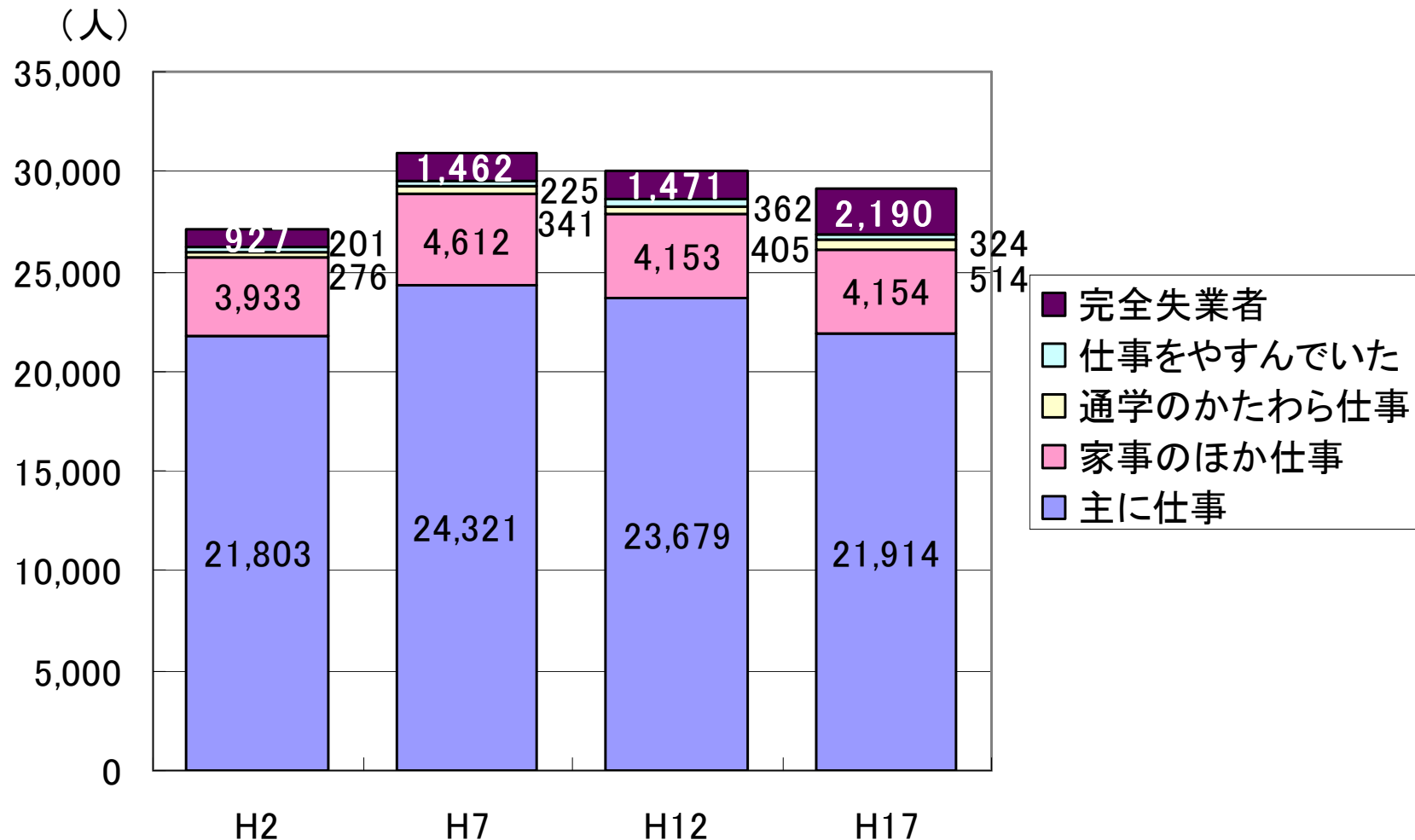
◆H20以降、減少している。

◆フィリピン、ベトナム、中国などから来ている人が多い。



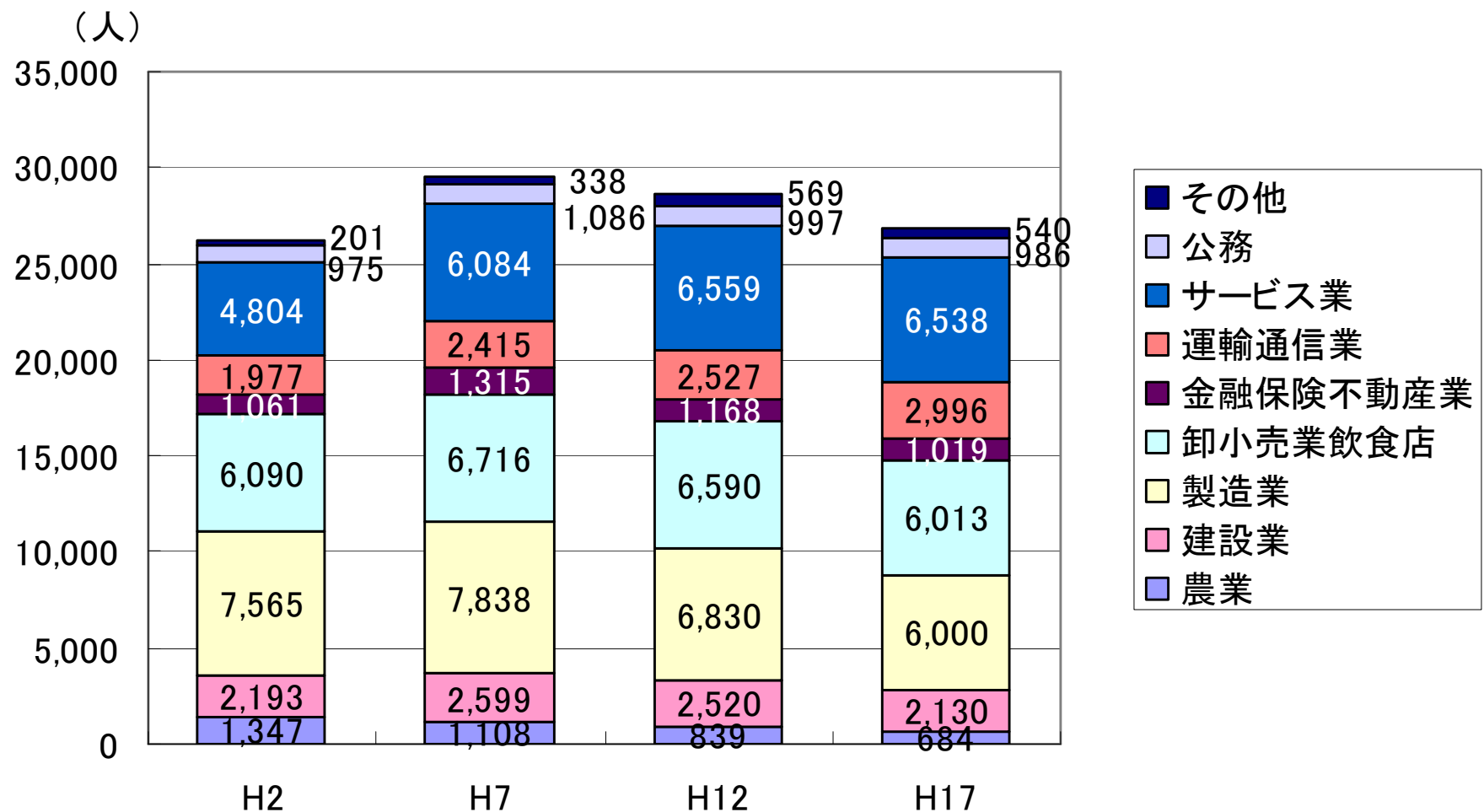
■労働力人口の推移

◆労働力人口の総数は減少しているが、完全失業者は年々増加しており、H17には労働力人口の7.5%に。



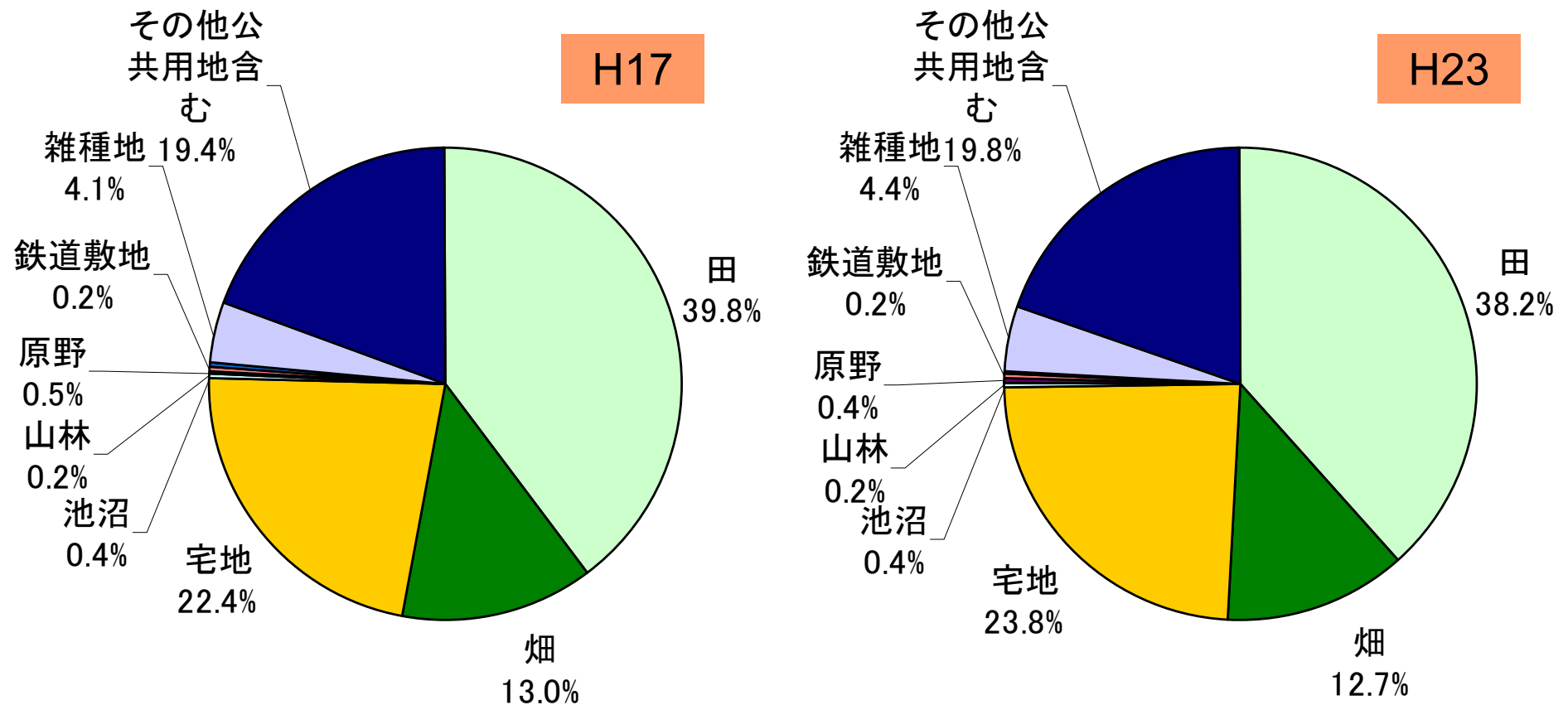
■産業別就業人員の推移

◆農業、製造業、卸小売業飲食店で減少傾向が見られる一方で、運輸通信業、サービス業は増加傾向にある。



■地目別面積の推移

◆田・畑は年々減少している一方で、宅地は年々増加。

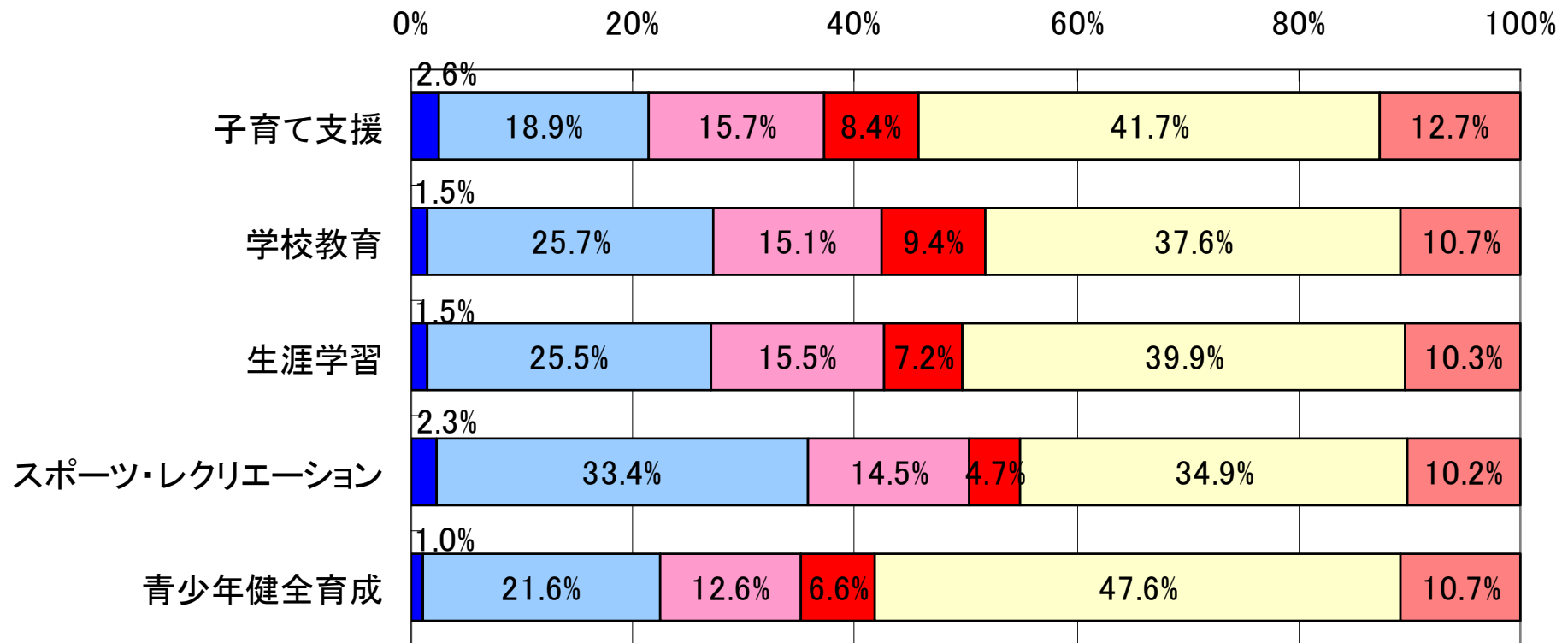


市民アンケート調査結果

●施策の満足度（子育て支援、教育・文化分野）

◆子育て支援に満足している人は、21.5%

◆学校教育に満足している人は、27.2%

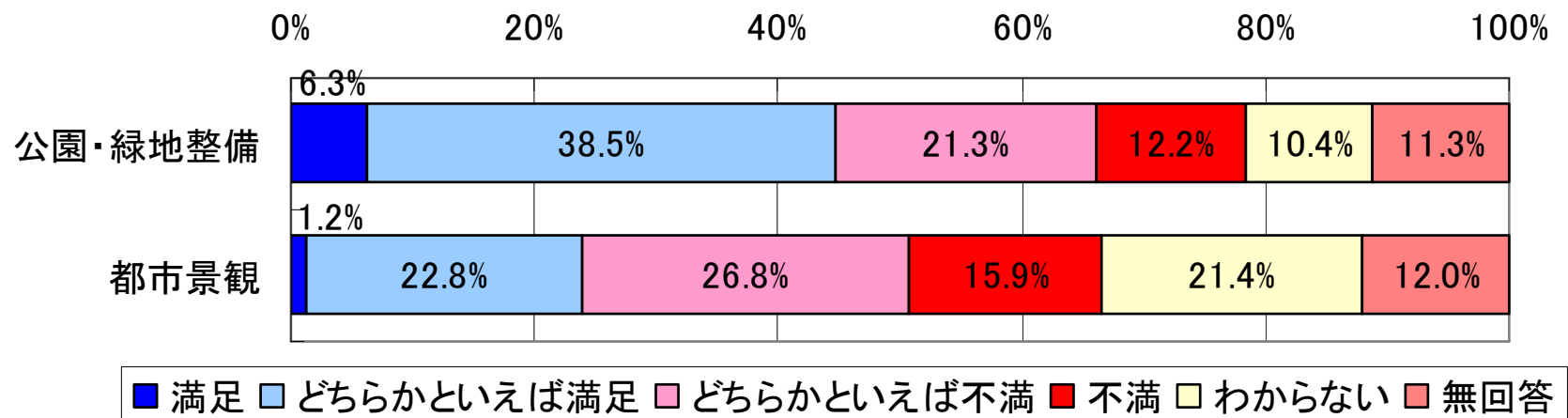


■ 満足 ■ どちらかといえば満足 ■ どちらかといえば不満 ■ 不満 ■ わからない ■ 無回答

●施策の満足度（公園緑地、都市景観）

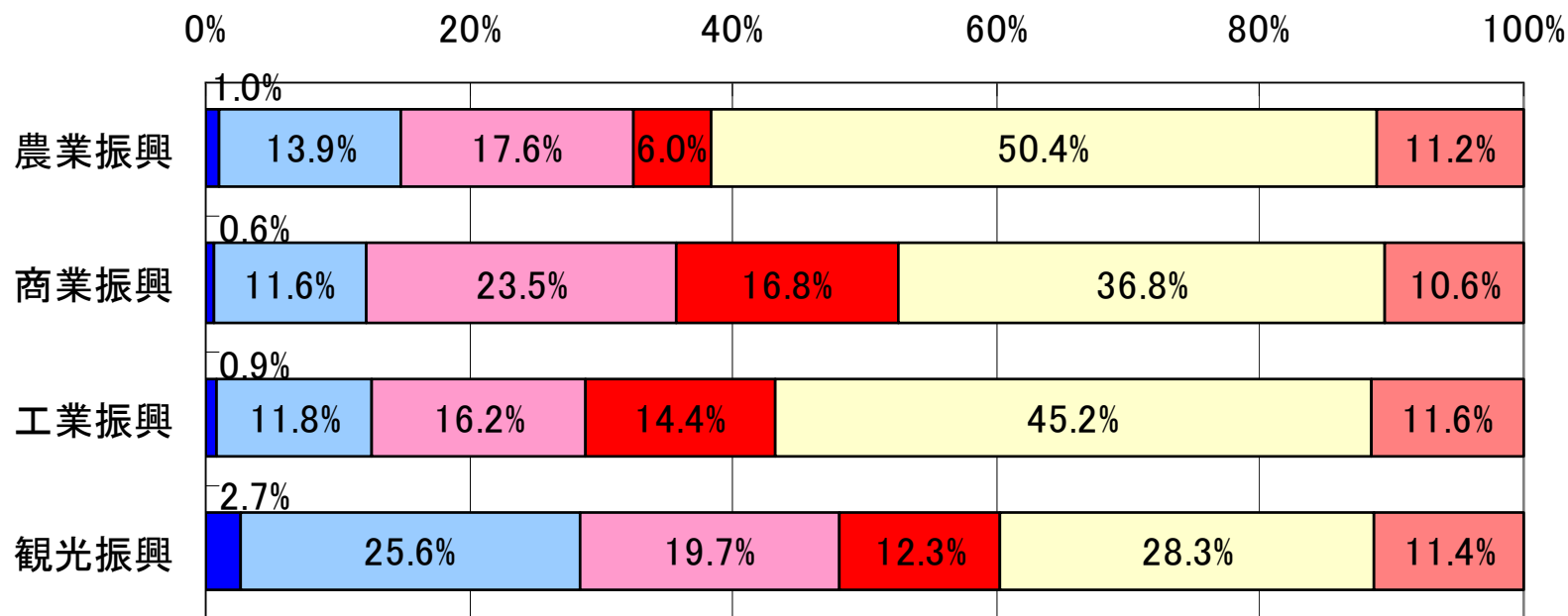
◆公園・緑地整備に満足している人は、44.8%

◆都市景観に満足している人は、24.0%



●施策の満足度（産業分野）

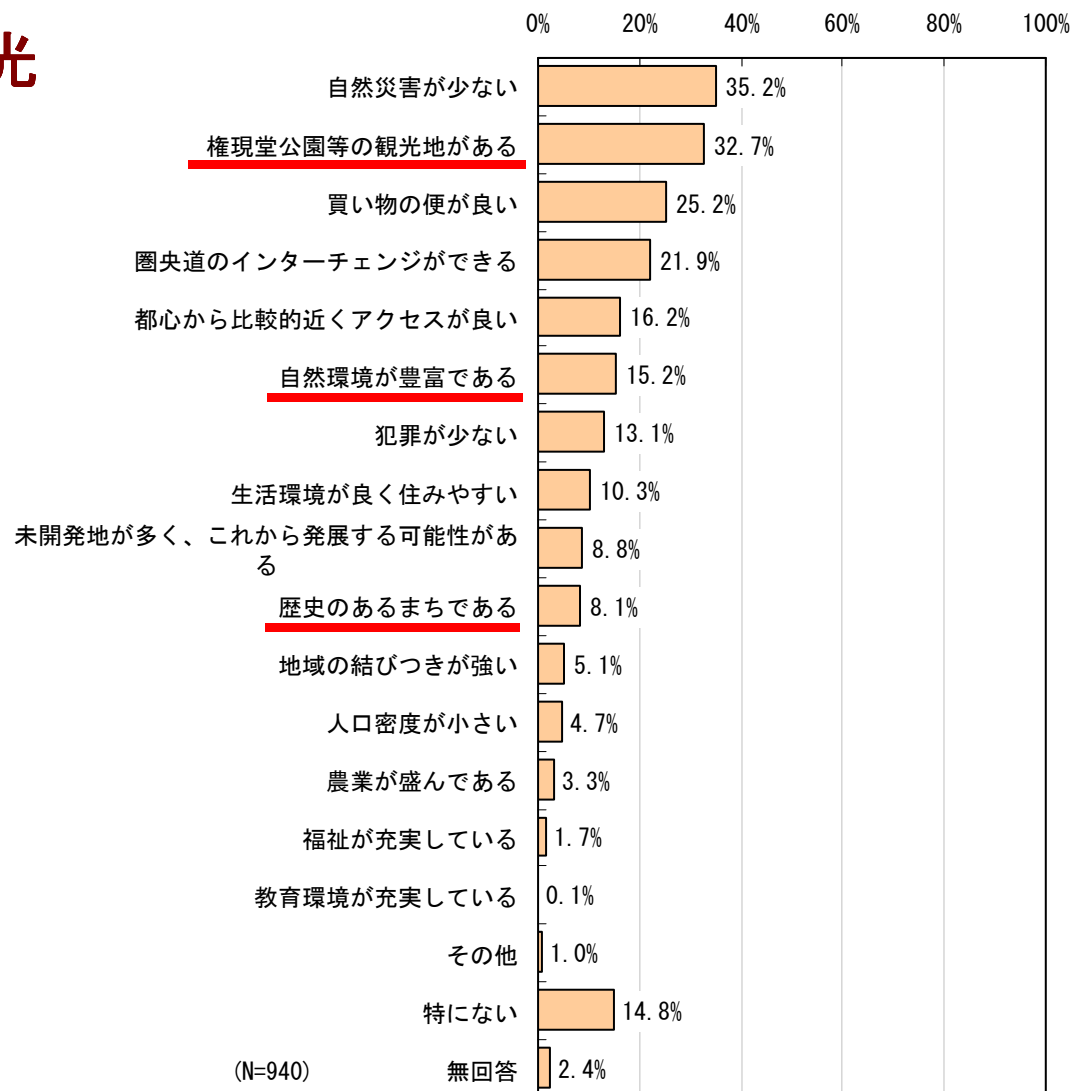
- ◆観光振興に満足している人は、28.3%
- ◆農業・商業・工業の振興に満足している人は、それぞれ1割強。
- ◆特に商業振興に不満を感じている人が多い。



■ 満足 ■ どちらかといえば満足 ■ どちらかといえば不満 ■ 不満 ■ わからない ■ 無回答

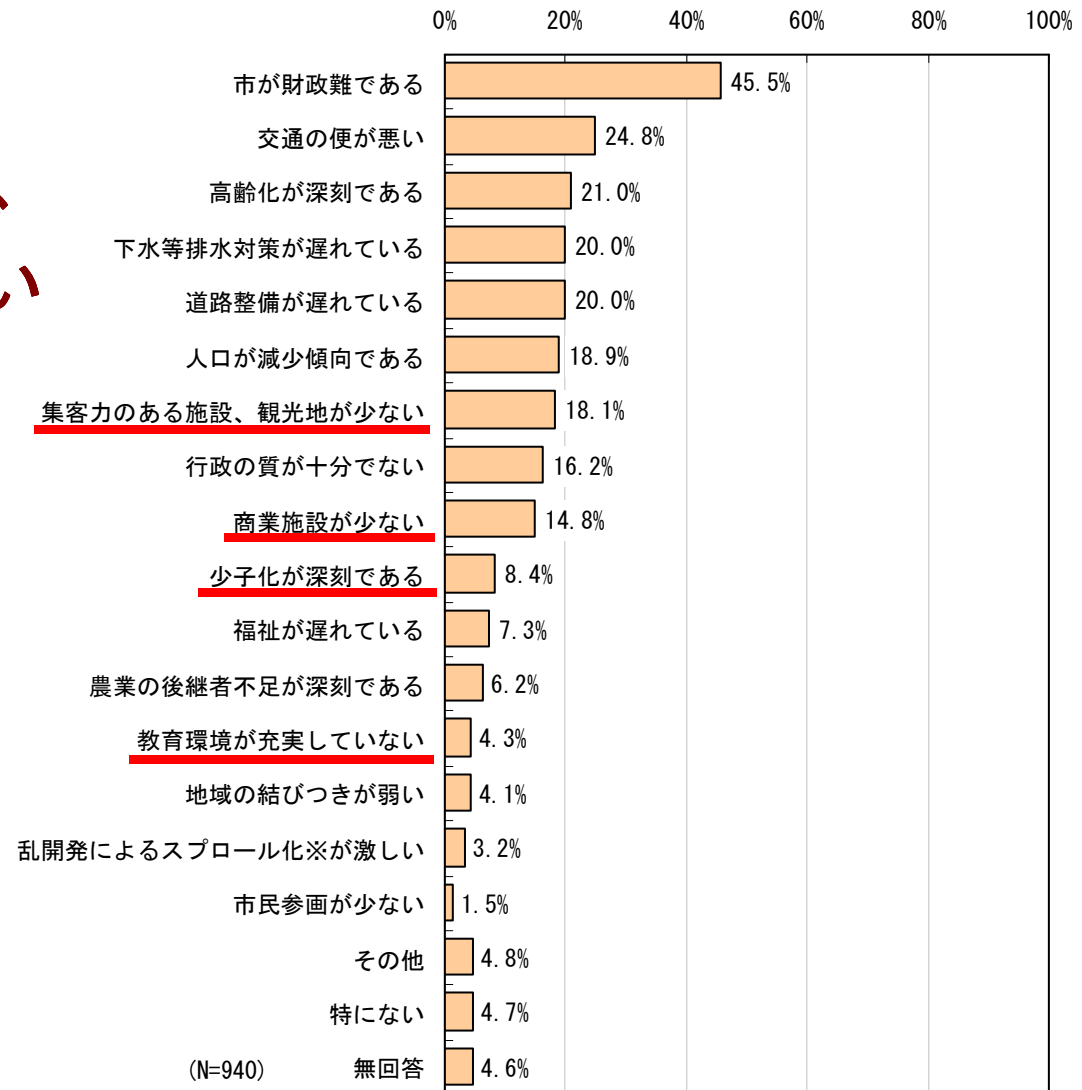
●他の自治体と比較して優れていると思う点

◆「権現堂公園等の観光地がある」が第2位で32.7%となっている。



●他の自治体と比較して劣っていると思う点

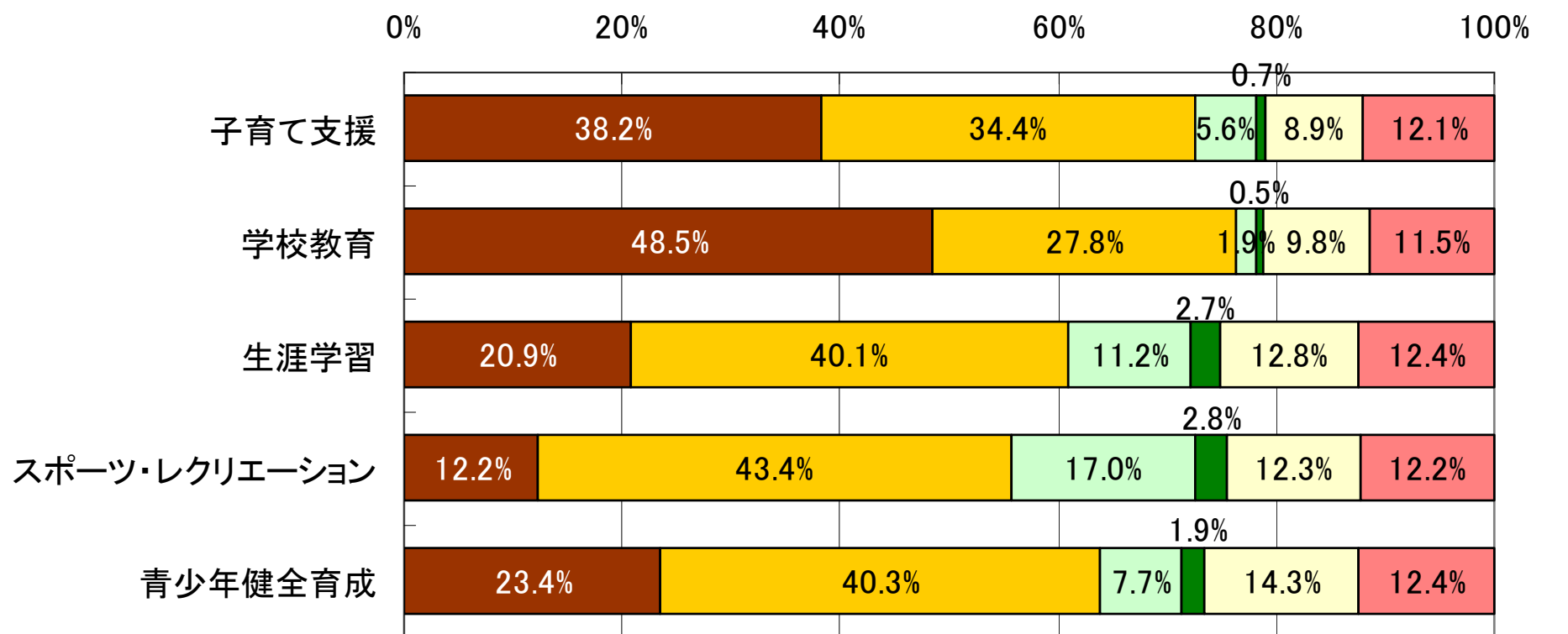
◆「集客力のある施設、
観光地が少ない」が
18.1%、「商業施設が少
ない」が14.8%となってい
る。



●施策の重要度（子育て支援、教育・文化分野）

◆学校教育が重要と考える人は、76.3%

◆子育て支援が重要と考える人は、72.6%

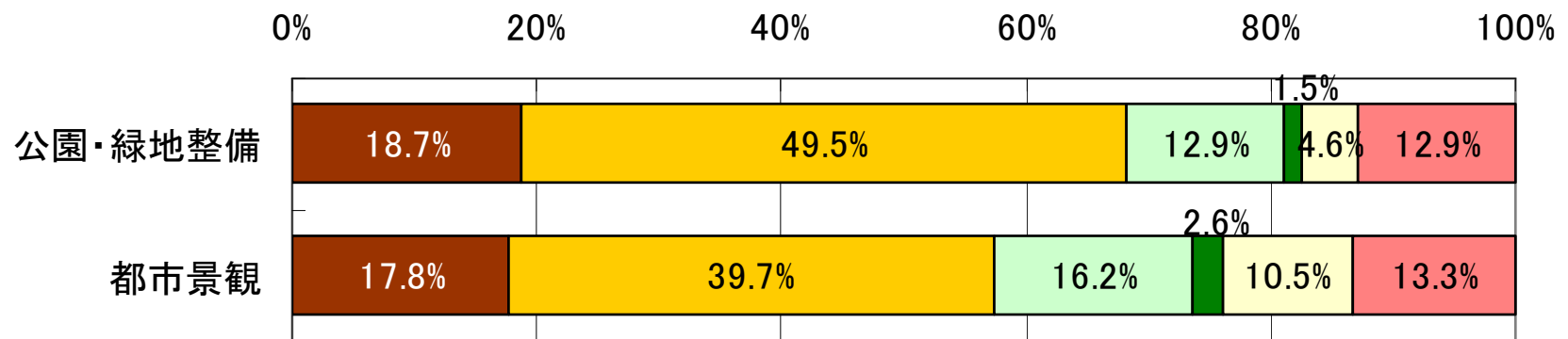


■ 重要 ■ どちらかといえば重要 ■ どちらかといえば重要でない ■ 重要でない □ わからない ■ 無回答

●施策の重要度（公園緑地、都市景観）

◆公園・緑地整備が重要と考える人は、68.2%

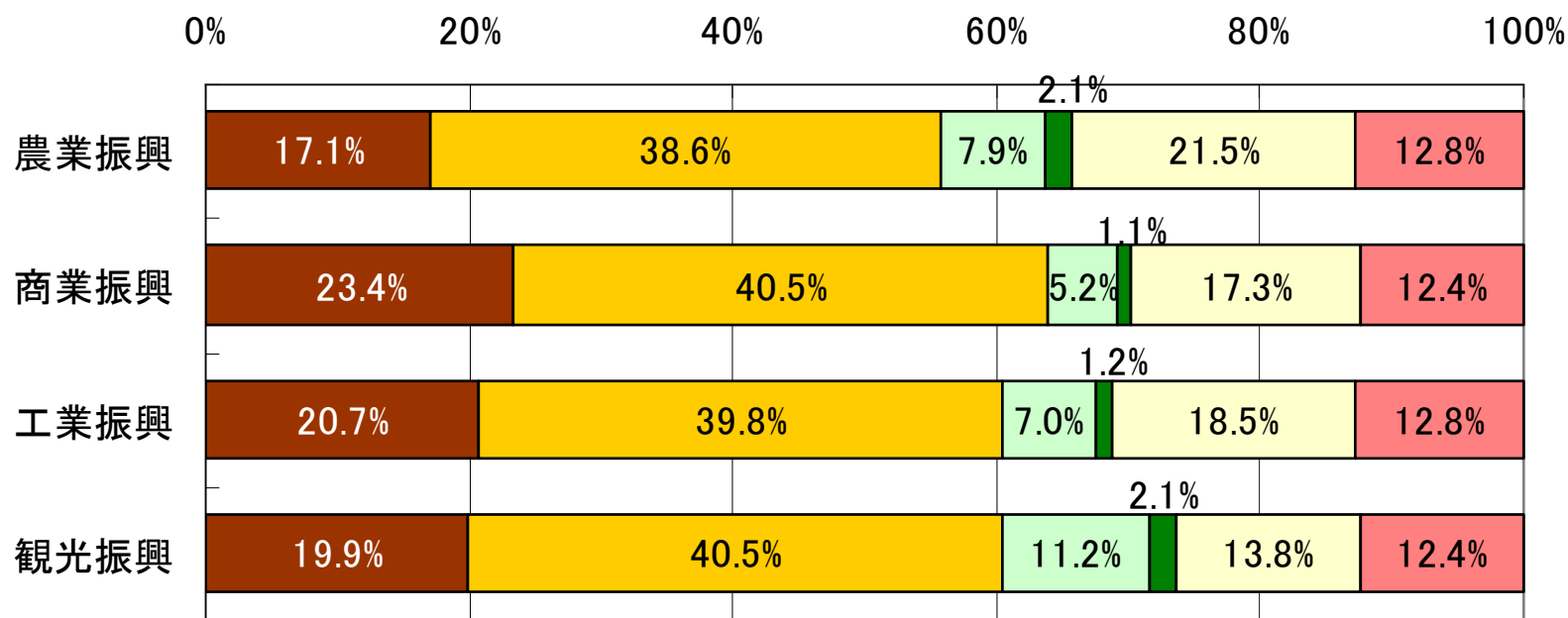
◆都市景観が重要と考える人は、57.5%



■ 重要 ■ どちらかといえば重要 ■ どちらかといえば重要でない ■ 重要でない ■ わからない ■ 無回答

●施策の重要度（産業分野）

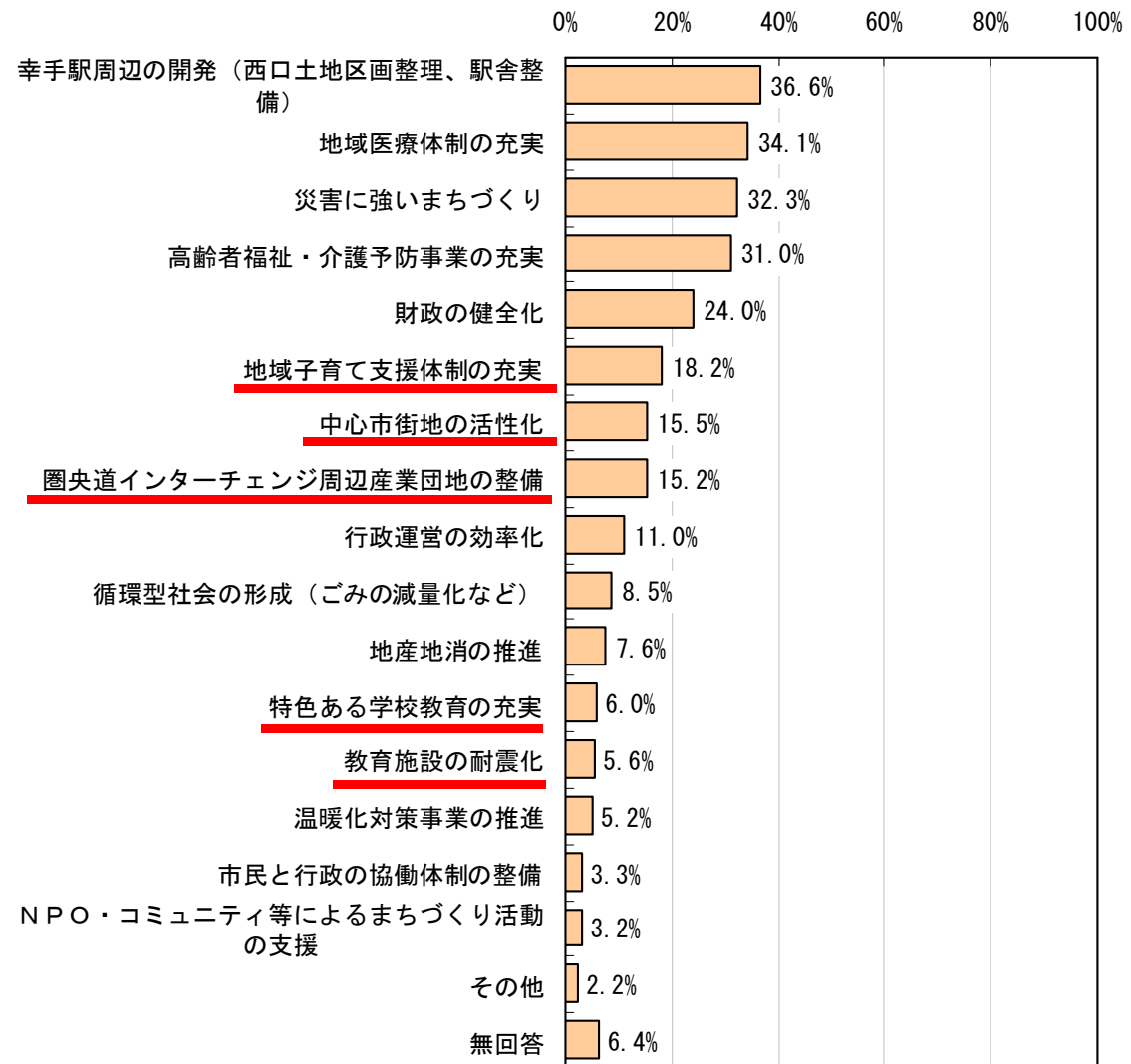
- ◆産業に関する施策が重要と考える人は、それぞれ6割前後。
- ◆全体的に見ても、福祉・医療、防災・防犯、都市基盤等と比較して、重要と考える人の割合が少ない。



■ 重要 ■ どちらかといえば重要 ■ どちらかといえば重要でない ■ 重要でない □ わからない ■ 無回答

●今後、重点的に取組むべきと思う施策（抜粋）

◆「地域子育て支援体制の充実」が18.2%、「中心市街地の活性化」が15.5%、「圏央道IC周辺産業団地の整備」が15.2%となっている。



(N=940)



3. グループワーク

本日のテーマと検討課題

【第2回】

活気と活力のあるまち
をつくるために

①

子どもがいきいきと成長でき、かつ将来、子どもが残れるまちにするにはどうすれば良いか。

②

幸手の自然や文化を守り育てるためにはどうすれば良いか。

③

働く場所があり、活気があふれるまちにするためにはどうすれば良いか。

第2回のグループワークの進め方

グループワーク①

グループワーク②

検討課題	現状（宝ものの問題もの）			取り組みアイデア	
	人	もの・場所	機会・情報	市民主体	行政主体
子どもがいきいきと成長でき、かつ将来、子どもが残れるまちにするにはどうすれば良いか。	3つの検討課題のそれぞれについて、「宝もの（良いところ）」と「問題もの（改善すべきところ）」について出し合い、整理します。			①で整理した現状を踏まえて、課題に対する取り組みアイデアについて検討します。	
検討課題②					
検討課題③					